

広報

かわにし

昭和53年12/10 No.244

人口の動き	
12月1日現在	
男	5,111 (±0)
女	5,143 (-7)
計	10,254 (-7)
世帯数	2,351 (+1)
() 前月比較	

発行 川西町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社



ひとあし早い

クリスマス

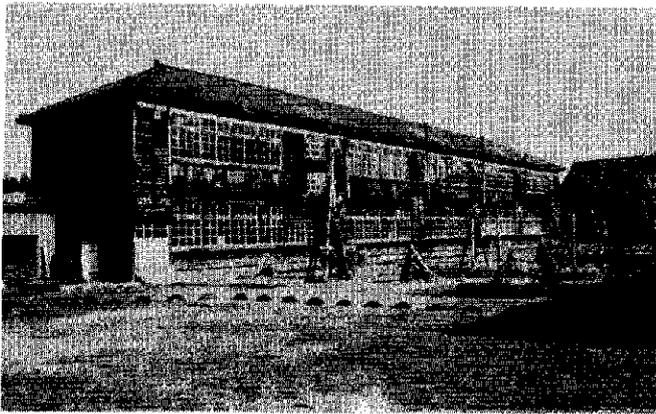
「雪がないから、ちょっとムードが出ませんが……」
クリスマスオメデトウ。
去る二日、高倉の国際村では、ひとあし早いクリスマスで大にぎわいでした。
村中総出で歓迎するこのパーティーも、今年で六回目、大人たちは酒をくみかわし、子供たちには、プレゼントの山です。
暮色がせまるとテッカイツリーが、ひとときわあざやかに点滅していました。

12月の休日救急医

17日	山 口 医 院	(袋 町)	2 - 2174
24日	富 田 医 院	(神明町)	2 - 3269
31日	中 条 病 院	(中 条)	7 - 3018

1月上旬の予定

1日	大 島 医 院	(川原町)	2 - 2957
2日	山 口 医 院	(下 条)	5 - 2003
3日	十 日 町 病 院	(高田町)	7 - 5566
7日	至 誠 堂 医 院	(西浦東)	2 - 3276



▲改築が決った千手小校舎。

一方、今月二日の定例議会で次の二件が審議されました。
●仙田地区広報放送施設設置条例について
別掲のように、広報無線が完成したことにとともに、管理・運用などを規定したものです。

来秋には

近代的な校舎が……

今年・来年の二か年工事となるものです。
なお、そのほかの補正は、小額のものが増減ですが、

●千手小学校校舎建設工事請負契約について
株式会社丸山工務所・株式会社高橋工務店の建設協同企業体により施工されることになりました。
工事費は二億二千七百六十万円、来秋には、鉄筋コンクリート造りの近代的な校舎が見られることとなります。

議会報告

補正予算には、新規に千手小学校校舎の建設費が計上されました。また、これを受けて、2日の定例会では、同校舎の建設工事請負契約が議決されました。

町議会は、先月24日に臨時会を、今月2日からは定例会（会期22日までの予定）を開会しています。臨時議会で、一般会計の補正予算ほか2件の議案ですが、この

千手小学校校舎建設に着手

丸山工務所
高橋工務店

の協同企業体

臨時議会で審議されたものは次のとおりです。
●一般会計補正予算について
農村総合整備モデル事業に七百六十三万八千円の追加、これは、新設工事として赤谷の排水路、山野田・三領・下原の三か所に防火水槽の建設費が見込まれています。
また、千手小学校の校舎建設費に九千四百一十九千円を新規に計上しました。この校舎建設は、

この補正総額は九千七百五十二万八千円、一般会計総額は二十六億二千八十万五千円となりました。
●モデル事業工事請負契約の変更について
町道栄町上新井線について、工事の一部変更により二十九万五千円を追加しました。
●総合体育館の設置及び管理に関する条例制定について
前回の議会で議決された条例の内容整理・字句の見直しなどを行ったものです。体育館利用にあたっての規定は、今までお知らせのとおり変更ありません。

ねんきん 保険料は

税金の

控除対象に!!

今年一年間に納めた国民年金の保険料は、サラリーマンの年末調整や自営業者などが確定申告をすると、その額がまるまる所得額から控除され、所得税が減額されます。

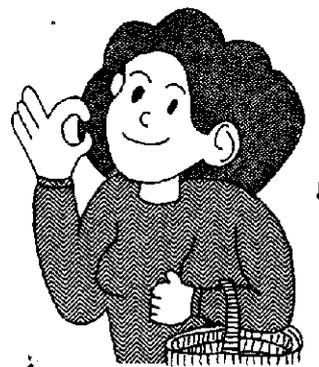
十二月は、年末調整の月ですから、該当する人は、この手続きを忘れずに行ってください。

控除される額

昭和五十三年一月から十二月までに納めた、次の保険料額が控除の対象になります。

- ①定額保険料、五十三年一月から三月までは一月につき二千二百円、四月から十二月までは一月につき二千七百二十円。（定額保険料を一年間まるまる納めた場合は二万一千七百七十円）
- ②付加保険料、五十三年一月から十二月まで一月につき四百円。（付加保険料を一年間まるまる納めた場合は四千八百円）
- ※定額保険料と付加保険料をあわせて、一年間まるまる納めた人の場合は三万五千九百七十円。
- ③五十三年一月から、五十三年十二月の間に納めた未納保険料や追納保険料、特例保険料の総額。

なお、保険料を前納している場合は、細かい計算を必要としますので、国民年金係におたずねください。（電・八二二一一一、有・二二二二二）



工業

統計に

ご協力を!!

今年も十二月三十一日現在で、「工業統計調査」を行います。

この調査は、製造業を営むすべての事業所と、その本店・支店を対象に実施するものです。年末年始のお忙しい中を調査員が伺いますので、ご協力くださるようお願いいたします。

なお、提出された調査票は、都市開発や、下水道整備計画などの資料に役立てるもので、統計以外の目的に使用することは絶対ありません。

190件の建設事業をまとめて 11/22 合同しゅん工式

今年も、先月二十二日に合同しゅん工式を行いました。

対象になった事業は、総合体育館やモデル事業などおよそ百九十九件、事業費でみますと、十四億二千六百四十八万円という数字です。これらは、直接町の手で施工したもので、町予算を支出して行った工事の総額ですが、このほかに国や県が川西町に対して施工してくれた事業もまたほう大なものと

なります。

参考までに列記してみますと、道路などの土木関係費に約四億五千万円、基盤整備など土地改良事業に約八億六千万円、また、県立高校関係に三億七千七百万円といったぐあい。これらを全部まとめてみますと、町内に投じられた事業費は、三十一億一千万円以上という巨額となります。



▶名譽町民の児玉画伯も顔を見せてくれました
▲今年も巨額が投じられました……とあいさつの根津町長
▼善行者のお二人を表彰



皆さんの年金を 借り受けて 田戸簡水が完成



▶田戸の浄水場

今年、六月以来工事を進めていた田戸部落の簡易水道が、先月末で完成しました。

町では、毎年簡易水道を建設していますが、建設にあたっては、地方債（国等からの借金）を、大きな財源としています。

その借金のうち、田戸簡易水道については、皆さんの年金積立金から、二千八百六十万円の融資をしていただきました。これは、総工事費六千五百五十万円の四五パーセントにあたります。

このように、皆さんが積立てる年金は、老後の保障ばかりでなく、身近かな町の事業などにも大きく役立っているのです。

町道の改良舗装などに 簡易保険の融資も

皆さんの簡易保険が、今年度も町の建設事業資金として活用されることになりました。

簡易資金の還元融資についてはここ数年、小中学校の施設（建物及び用地）整備のための資金として役立ってきました。

五十二年度的場合、今のところ

過疎対策事業債と一般単独事業債の仙田学校給食共同調理場建設事業が貸付対象となっており、融資額は、前者が一億百二十万円、後

者が九百万円の子定です。

なお、過疎対策事業債として融資の対象になったのは、次の事業です。

- 仙田地区広報放送施設
- 町道（十路線）
- ・田中藤沢線改良舗装
- ・木落原田線舗装
- ・元町新町新田線改良舗装
- ・木島沖立線堤防線舗装
- ・高原田伊友小根岸線改良
- ・新町新田岩瀬線改良舗装

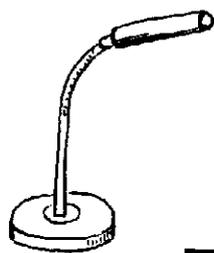
橘小に 簡保の樹

- ・東山新町新田線安全施設
- ・山野田原栄町線舗装
- ・高倉西浦線舗装
- ・霜条坪山南原線舗装

昨年度に建設した橘小学校の屋内運動場は、建設資金の一部に、やはり簡保資金が当てられました。信越郵便局から、完成のお祝いとして「簡保の樹」が贈られました。樹種は白樺で、よい記念になるでしょう。

好評な

すべり出し



仙田地区の広報無線

仙田地区の広報無線が完成し、先月二十日から試験放送を行っています。まだ、かけ出しですので、いろいろの問題もありますが、試験放送の結果は上々で、地区の人たちからも好評を得ています。今のところ、まだ電波監理局の検査が終わっていませんので、試験放送という形でお知らせしていますが、まもなく、正式な放送が行える見通しです。仙田地区に広報無線ができたことにより、従来の東部地区の有線放送（川西町農協）とあわせ、町全域に放送施設ができあがりました。今後は、町からのお知らせをはじめ、災害時の放送などの適切な情報を流したいと計画しています。

区長の手で

部落内放送も

仙田地区の広報無線は、無線の部分と、有線の部分の二つをミックスした放送設備です。

略図は、その放送の流れを簡単に表わしてみました。

まず、役場でスイッチを入れると、放送の電波は、各部落に一点ずつある受信機が受信します。その受信機からは、各戸に有線で結び、スピーカーを通じて放送が聞

こえるというものです。

この設備は、役場から仙田地区全域（一斉放送）に放送を流せるのはもちろんですが、特定の部落にだけ放送（選択放送）することもできます。

また、各部落では、部落内放送が区長などの手によって行えます。

例えば、今夜〇時から部落総会を行いますのでお集りください。といった放送を、自分の部落内に流すことができ、この点も、皆さんから喜ばれています。

ただ、この装置は、お互いの通話はできません。役場からでも、



▲役場から、朝夕2回の放送を行います。

放送できない

商店の売出し案内等

区長宅等からでも、一方通行のお知らせしかできないものです。

無線及び有線部分により成り立っているという事は前述のとおりですが、電波法の適用を受ける無線については、放送内容についてきびしい制限があります。

区長などが行う部落内放送については、それほど神経を使っている必要はありませんが、役場

53年度 献血事業

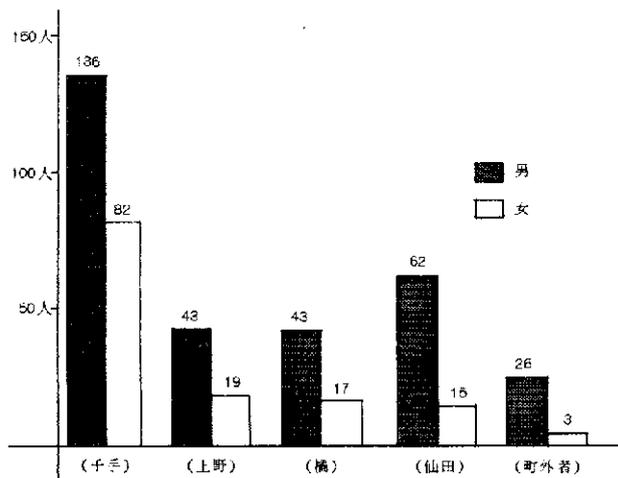
105.7%の達成率

友愛会による、五十三年度の献血事業は、高成績をもって終わることができました。

ことに今年は、六・二六豪雨で一回献血を中止したにもかかわらず、年間の成績は一〇五・七パーセントという達成率です。

年間目標四百二十一名に対し、四百四十六名のご協力をいただくことができました。

とくに、うれしい傾向として、



初めての献血者が目だっています。来年以降も、特段のご協力をお願いいたします。

参考までに、地区別の協力者をグラフで表わしてみましたのでご覧ください。

～恵まれない人々に少しでも明るいお正月を……今年も一日から、歳末たすけあい募金を行っています。

皆さんから寄せられる浄財は、そつくり、町内のねたきり老人・重度心身障害児（者）・ひとり暮らしの老人・施設入所者などにおくられています。

一世帯三百円くらいの目安で、ご協力をお願いしますので、あたたかいご理解をお願いします。

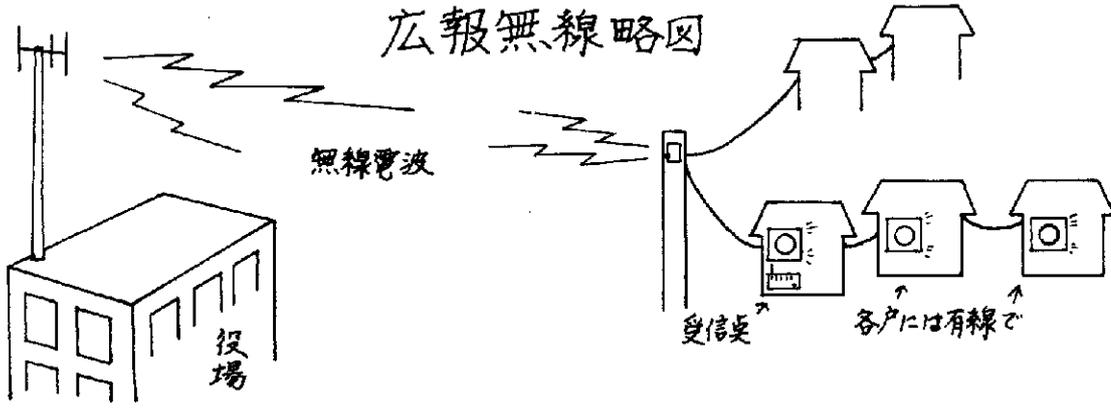


歳末たすけあいの

お願い

みんなが明るいお正月を

広報無線略図



からのお知らせは、行政に關係すること、災害などの緊急放送に限られています。
したがって、個人的なさがし物

だとか、商店などの売り出し案内、特定の宗教、政治に關することなどの放送は、流すことができません。東部地区の有線放送と放送内容が異なることに注意願います。

朝夕二回の

定時放送を

役場では、企画室を中心に、放送をお届けする考えです。

放送の時間帯は、今のところ朝の八時三十五分から、夕方の四時五十分からの一日二回（それぞれ五分くらい）を定時放送としています。

ただし、日曜祝祭日等や、特別にお知らせ事項のないときには、放送をしないこともあります。

また、身近かに災害が発生したり、発生のおそれがあるようなときには、休日・深夜を問わずお知らせする予定です。仙田地区で、災害等の非常事態が発生しましたら、どなたでも結構ですので、役場までご連絡ください。電話は八二二二番です。

放送原稿は

早目に

放送は、役場からのお知らせだけでなく、官公署・学校などからのお知らせもいたします。

各種行事の案内・中止などのお知らせ事項が発生しましたら、早目に企画室までご連絡ください。

放送内容を、適宜の原稿用紙にまとめ、お届けいただけたらなお結構です。

カーの電源は

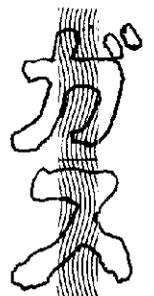
スピーカがないようにして

各家庭に備え付けのスピーカは、常に電源を入れっぱなしにしておいてください。

ポリウムは、聞きやすい音にあわせてください。スピーカの位置と、皆さんが聞きとる場所と一概にはいえませんが、ポリウムは3〜4くらいの位置が適当かと思えます。（役場からの放送と区長さんの放送が、本来なら同じくらいの音で流れるはずなのですが、これはマイクホンの使い方によってもちがってきます。区長さんなどが放送されるときは、マイクホンから十センチくらい離れて話してみてください。）

換気をよくし酸欠事故を防ごう

毎年、冬になると、酸素欠乏による事故が増えます。なかでも多いのが、ストーブや瞬間湯沸器などガス器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒です。これは、新建材やアルミサッシなどの普及によって住宅の気密性が高まったにもかかわらず、換気が十分でないために起きる事故です。酸欠事故を防ぐため、今一度、わが家の換気について点検してみてください。



は 〃 空気 の

大食漢

私たち人間が、空気（酸素）を吸って生きているように、都市ガスやプロパンガスも、燃えるためには空気（酸素）が必要です。

ところが、空気の必要量は、人間とガス器具の場合では断然ちがいます。

一人の人間が、安静にしているときに必要な空気の量は、一時間でドラムカン（〇・二立方メートル）一本分に相当します。

さて、ガス器具を一時間連続して使った場合に、どれくらいの空気が必要かというと、

- （一般家庭用）（空気の必要量）
- ガス器具（ドラムカンの本数）
- ストーブ（四畳半用）……………7本分
- コンロ……………12本分
- 小型瞬間湯沸器……………36本分
- 風呂ガマ……………54本分

どれをとっても、私たち人間に比べて、はるかに多くの空気が必要なのです。

つまり、私たちは、ガス器具という「空気の食大漢」と同居しているといつてよいでしょう。

酸欠事故から身を守るため、室内の換気には十分気をつけてください。

大白倉・小白倉の 集配を橘局に

郵便局から

十二月一日から、大白倉・小白倉部路の集配業務及び貯金・保険の集金事務を、橘郵便局で取り扱うことになりました。

郵便番号は、九四八〇二が、九四八〇三に変わります。今後、郵便を出されるときには、郵便番号を書きがちがいないよう

うお願いします。

年賀状は早目に出しましょう。元日にまに合わせるためには、遅くとも二十日ごろまでに投函してください。子供さんあてのもの

は、保護者の氏名を忘れずに、町名・番地も正確にお願いします。



今日の繁栄は

先輩たちのおかげ

世田谷区 羽鳥鉄義さん (六十一歳)

・出身 木落
・離町 昭和21年
・職業 会社社長

郷里の皆さんお元気ですか。毎日の仕事に追われ、お便りも遅れ申しわけありません。まず、私の近況をお伝えいたします。

思いも及ばぬ生活のできる時代になりました。衣・食・住ともに、昔のことは夢のようにになりました。

の人たちに残していく、それが私たちの務めではないでしょうか。……こんなことを従業員たちと話合い、毎日ががんばっております。

終戦後、この三軒茶屋に引揚げて来て以来、もう、三十二年が過ぎました。営業所は、遊技場が三軒、レストラン、喫茶店、中華料理店と六か所になりました。従業員は百名くらいです。橘出身者も四名ほどおりますが、それぞれ責任者として働いています。

でも、今日の繁栄をもたらしたものは、故人や先輩の血のにじむような努力のたまものではないでしょうか。遠い昔からの人々の努力の結晶が、今のわれわれに報いられているのではないのでしょうか。

ふるさとの消息は、いつ聞いても懐かしいものです。私は毎年一回、東京や近くに住んでいる同級生(小学校時代の)と会合し、一日を幼い時代の話や、今までのできごと、生活のことなどを話合っています。近ごろは孫の話等にぎわうようになってしまいました。

商売や仕事を通じて考えることは、現在の私たちは、非常に恵まれた時代に生きておられると思います。過去の時代には、

この恩に報いるには、私たちは毎日の営業や仕事を通じて、こたえるべきではないでしょうか。世の人に、またお客様に対して、よりよい奉仕の心で接して行くこと、そして、物事にも精神的にも、よりよいものを次

どうか皆さん、お体を大切に、健康は、何よりも幸せです。世田谷の三軒茶屋で、皆さんの幸せを祈っております。

わしの自慢

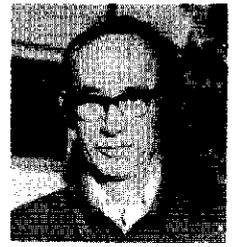
詩のルーツを知りたくて、詩人の須藤さんをおたずねした。例年、今ごろになると新聞社から、新年号の随筆依頼や、文芸欄の選者として大忙がしの人である。

後に至って多くの作品が日のめを見たのだという。「私が宮沢さんを知り、感銘したのは、やはり、戦後に見た『風の又三郎』でした。彼は、はじめ教師だったんですが、後には地域の農業青年たちの指導にあたり、自らも泥にまみれる百姓に生きた人なんです。そんな境遇を知り、私にも似ているようなところがあって、それ以来、もうとりこになりました。今も賢次さんの詩を口ずさむと、痛いほどどうつものを感じます。」

詩は私の生きがい

仁田 須藤茂一さん

「だれでも、きれいなものにあこがれ、うたれると思いますが、それをこぼに表わし、リズムカルに、感覚的に表現するのが詩だと思います。」



この人は大の宮沢賢治ファンでもあるのだ。「私は、盛岡高等農林学校(現岩手農大)の卒業なんです。宮沢賢治さんも、同じ学校の先輩だったんですね。」と

お庭から八海山を望み、ときには節黒城跡から町を見おろし、心をおどらせる須藤さん、作品の一部は、十日町高校応援歌として今ももうたいがられている。詩は、人生のはげみでもあったと述懐する須藤さんである。

善 意

交通安全

チャリテイシヨウの

収益金など

安全協会千手支部及び上野支部
から、交通安全チャリテイシヨウ
の収益金四万七千円（千手支部・
二万七千円、上野支部・二万円）
を町にいただきました。

いづれも、交通安全施設の充実
のために使ってほしいという趣旨

のものです。

詩吟を楽しむ上野吟詠会（神風
流吟吟会川西支部上野吟詠会）の
皆さんから、上野地区公民館使用
のお礼として一万円を、社会福祉
協議会にいただきました。

町内 さんぽ

老化をストップ!!

組みひも作りにちよう戦 のお年寄りたち



▲組みひもに一心不乱のお年寄りたち。

「その糸は、こっちは
コッソオウ。」「エエ、
オラ、そつちだと思わヤ
ア。」「ホレ、あみ目が
ちがうがノシ。」「エエ
ー、ホンダ。」……

りない老人たちは、今
度は「組みひも」作り
にちよう戦し始めたの
です。前段のやりとり
は、一心不乱に組みひ
も作りをするお年寄り
たちが、ついもらしてしまふ会話
なのです。

「組みひも」といえば、女の人の
和装には、帯留めとして欠かせ
ないものです。ことに、絹糸で組
みあげた高級帯留めともなれば、
大変な値段になることを皆さんも
ご存知のことでしょう。そんな高
級品作りを目ざして、町の老人た
ちも立ちあがったのです。

先日、月見荘で講習会があり十
五人ほどのメンバーが集っていま
したのでおたずねしてみました。
ここに集った人たちは、まだ、

＝冬の交通事故 防止運動＝

- ◆期 間 12/12 ～ 1/10まで
- ◆重 点
 - ・ 飲酒運転の追放
 - ・ スリップ事故の防止
 - ・ 夜間事故の防止
- ◆スローガン

～ 事故を呼ぶ 飲酒運転雪の道 ～

※道路交通法の改正で、酒酔い運転、は
即免許取り消しです。※

停電のお知らせ

- ・ 12月12日（火）／午前9時～正午
まで、上野の一部。
- ・ 12月13日（水）／午前9時～午後
1時まで、三領・小根岸。
- ・ 12月14日（木）／午前9時～午後
1時まで、越ヶ沢。
- ・ 12月15日（金）／午前8時30分～
午後1時まで、寺尾の一部。
- ・ 12月20日（水）／午前9時～正午
まで、高原田の一部・伊友。

初心者ばかりなので、絹糸ならぬ
毛糸による組みひも作業です。

聞いてみますと、この組みひも
というのは、あみ方や本数の多少
により、何百種類もの方法がある
のだそうです。

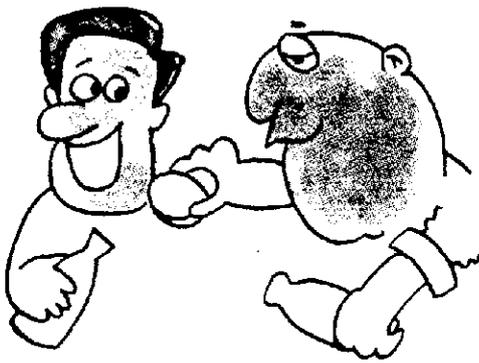
つい最近始めたばかりのお年寄
りたちは、せいぜい六本から八本
くらいの糸を操作しているのだし
ょうか。「この糸はあっち、そっ
ちの糸を手前に……。」といっ
た具合で、単調とも見える作業が
繰り返えされるのですが……
順序をまちがえれば、すぐかわつ
た形にあらわれますから、やはり
辛苦仕事には相違ありません。
十日町市からおいでの講師も、
「組む本数が多くなり、色模様を
つけたり、となると、さらに複雑
な作業となります。組み方の順序

はもちろんまちがってははいけませ
んが、しめる力を常に平らに加え
ることを忘れてはいけません。」
どうやら、一人立ちして高級品
作りができるのは、もう少しの精
進が必要と見ました。

「単調なようでも、結構頭を使
うものですよ。脳の再生でもない
でしょうが、手先を動かし、頭
を使って老化を防いでもらうには
適当な作業です。」とは、老人パ
ワーを指揮する藤本秀雄会長の弁
組みひもも、やはり技術が忘れ
られ、伝承者が少なくなっていま
っているともいえるのです。
希望者があれば、どこでもこ
の講習会を開いてくれるといいま
すから、老化現象にストップをか
けたい方は、社会課までご一報し
てみてはいかがでしょうか。

くらしと健康

年の瀬から 正月に向かって (酒と食事)



白質をたつぷりととるように。(本
当に酒を好きな人
は、塩をなめなが
ら飲むという人も
ありますが、これ

日本人のよいところもいわ
れています。年末年始、来客
のあるたびに飲んだり食べたり
これでは体がもちませんし、肥
満が心配です。太り過ぎにはく
れぐれもご注意を。

- 酒を素飲みにしない。
- 楽しみながら飲む。
- 時間をかけてゆつくりと。
- 小さいさかづきで。
- 酒のさかなは、野菜やたん

昔から腹八分目、酒も飲み方
によつては百薬の長といわれて
来ました。
年末・年始は、飲み食いの多
い時期です。暴飲暴食をさけ、
健康管理に注意しましょう。
※二日酔いで苦しむよりも……
● 自分の適量を知り、量をし
ごさないように。

は一番悪いことです。高血圧、
心臓、腎臓、肝臓等の病気のあ
る人は特にご注意ください。
● 早目に切りあげ、一日の睡
眠時間をとられるような宴会
のちの方を。
※食事について
おせち料理は、保存もきき、
栄養的にも考慮されているよう
ですが、最近はつくる人が少な
くなつてきているといえます。
六つの基礎食品がバランス
よく配分され、片よりのない食
事をとりたいたいものです。

戸籍の窓から

たかさご——ご円満に

- ◎新郎 田中 正樹 朝日町
- ◎新婦 関口久美子 神社町から
- ◎新郎 渡貫 久夫 上野
- ◎新婦 渡貫 敏子 上野から
- ◎新郎 大久保勝義 野口
- ◎新婦 古澤 孝子 十日町から
- ◎新郎 田村 和也 赤谷
- ◎新婦 廣木 千津 横浜から
- ◎新郎 上村 正喜 上野
- ◎新婦 上村 幸子 上野から
- ◎新郎 石澤 猛 水口沢
- ◎新婦 三森ゆみ子 群馬から
- ◎新郎 太田 茂治 寺尾
- ◎新婦 庭野 房江 十日町から

- ◎新郎 片桐 政栄 小白倉
- ◎新婦 星名みつ子 伊友から
- ◎新郎 中西 勇 高原田
- ◎新婦 新井 文代 群馬から
- ◎新郎 金井 吉久 室島
- ◎新婦 貴島 妙子 鹿兒島から
- ◎新郎 戸田 毅 仁田
- ◎新婦 戸田 真理子 仁田から
- ◎新郎 上村 恵一 上野
- ◎新婦 山口 澄子 仁田から
- ◎新郎 滋野 徳二 野口
- ◎新婦 油屋 綾子 田から
- ◎新郎 小柳 克義 元町
- ◎新婦 服部喜美子 中里から

うぶ声——おすこやかに

- ◎新郎 愛 武夫 長女 山野田
- ◎新婦 星名 慶治 三彦 二男 木島町
- ◎新郎 藏品 幸 幸雄 長男 霜条

昇天——ごめい福を祈る

- ◎藤巻 昇 上町 六八
- ◎山田 仙二 仁田 七一
- ◎小林 作治 中仙田 七七
- ◎中島 ツチ 中島町 八九

11月の交通事故発生件数

計	20	24	2	28
累	22	26	1	23
数	3	0	0	2
者	0	0	0	0
い	0	0	0	0
び	0	0	0	0
前	0	0	0	0
年	0	0	0	0
比	0	0	0	0
較	0	0	0	0



かわし 俳壇

太田白南風選

小白倉 江口みゆき

◎帯とけば豆のこぼれし稔り秋

◎草の実をつけ元氣な子に出会ふ

◎菊花展見とれて歩みはかどらず

◎埃拂うところもなく菊の庭

◎紅葉の向うに白き山見えし

◎高橋たかし

◎菊の鉢一つありたる石碎場

色あせし頭巾の佛冬めきぬ

笠のある地藏もおりぬ初時雨

おだやかな日の続きあて冬めきし

大倉 金子 洋石

行く秋や名残の日々の山の色

大根に残照淡く冬日暮る

山茶花や陽は山ばかり照しあり

木枯や日当る道の野へ曲る

木島町 山賀 芹子

枯葉舞う飯場の扉傾きて

ブラタナス並木の落葉踏みゆきぬ

掃き寄せし銀杏落葉の山一つ

散り敷きし博物館の紅葉かな

赤谷 登坂 醉月

山峡の館埋めて葛の花

手拭を子にもかむせて霜きびし

松風園 南雲 文峯

吊されし大根白き小春かな

のこり葉の少くなりて柿赤し

赤谷 高橋 与平

おくねんの霜苔踏んで朝詣り

貫い來し野老と妻家へ裾分す

赤谷 高橋 笑子

背に腹に懐炉を抱きて老の会

着ぶくれて脱衣の簞に余りたり

上野 入沢 宏子

この大氣一日もうけと雪便り

花盛りハツ手大きく冬がこい